

(株)カヤ精密工業 本社工場



所在地：静岡県焼津市中島宇中島1276
構造・規模：鉄骨造、2階建
延床面積：4,162.84m²
設計：木口設計一級建築士事務所
施工：電気／(株)富士電工
竣工：平成21年6月

徹底した生産工程の管理により、顧客の品質要求に迅速に、確実に対応している(株)カヤ精密工業。
新たに竣工した本社工場の照明は、HL-ネオセラ高天井用反射笠器具が採用され、
精密作業にふさわしい明るさを確保しながら省エネを図っています。

最新鋭の樹脂成形機・組立てラインを導入した自動車部品の製造業

静岡県焼津市を本社として展開している(株)カヤ精密工業は、最新鋭の樹脂成形機・組立てラインを多数導入し、樹脂成形品・ドアミラーの組立てなど、自動車部品の製造業を事業内容としています。不良品比率を限りなくゼロに近づけることを目標に、高度化・複雑化する樹脂成形技術にも積極的にチャレンジし、徹底した生産工程の管理により、顧客の品質要求を満たす製品づくりに迅速に、確実に対応しています。

平成21年6月に、新しく2階建て、延床面積約4,200m²の本社工場が竣工しました。

HL-ネオセラ高天井用反射笠器具を多用し、経済性を高めながら精密作業に最適な明るさを確保

工場内の照明は、さわやかな白色で高効率・高演色・長寿命のセラミックメタルハライドランプ(HL-ネオセラ)とフラットな反射特性で高効率化を実現した高天井用反射笠器具を採用。約10m高さの天井には360WHL-ネオセラ高天井用反射笠器具が長手方向に9台×4列を、約6m高さの天井には230WHL-ネオセラ高天井用反射笠器具が長手方向に6台×2列を均等に配置しています。HL-ネオセラ+2層の増反射膜処理の高天井用反射笠器具を使用したことにより、ランプの演色性を損なうことなく、色むらも低減しながら可視全域にわたってフラットな高反射を維持し、高効率化を実現。経済性を高めながら精密な作業に必要な平均照度700lx以上が確保されています。

また、天井が高いため、全ての器具は圧迫感のない薄形軽量電動昇降装置を装備し、ランプ交換、器具のメンテナンス等を床面にて安全かつスピーディに行えるようにしています。

そのほかの照明として、2階事務室及び食堂には32WHf蛍光ランプ2灯用直付器具、通路には32Wコンパクト形蛍光ランプ1灯用ダウンライト、軒下には32WHf蛍光ランプ反射笠器具防湿防雨形器具などが採用されています。



10m高さの天井に均等に設置された360WHL-ネオセラ高天井用反射笠器具(電動昇降装置付)



230WHL-ネオセラ高天井用反射笠器具が設置された天井高6mの作業エリアから天井10m高さの作業エリア方向を望む



360WHL-ネオセラ高天井用反射笠器具



HL-ネオセラの集中設置された安定器



FHF32W×2直付器具が配置されている食堂



トイレ・洗面所の照明



軒下に設置されたFHF32W×2反射笠器具防湿防雨形

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
工場内	高天井用反射笠器具(電動昇降装置付)	SN-4044S	36	360WHL-ネオセラ
		SN-4044S	13	230WHL-ネオセラ
	直付器具	FHT42307N-PM9	49	32WHf蛍光ランプ×2
	ダウンライト	FHD-31016-PM9	46	32Wコンパクト形蛍光ランプ
軒下	反射笠器具防湿防雨形器具	FHT-42185NK-PN9	26	32WHf蛍光ランプ×2